



玉名ロータリークラブ週報

2016
2017



人類に
奉仕する
ロータリー

R I 会長	■ ジョン・ジャー△
地区ガバナー	■ 前田 眞実
会長	■ 鶴田 倫明
幹事	■ 大石 勉雄
広報委員長	■ 吉岡 一

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1 安東アパート 102 号室
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成29年1月12日 No.2328

玉名RCメールアドレス jimu@tamanarc.org

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

【会長の時間】 鶴田会長

皆さん、あけましておめでとうございます。

12月15日の忘年会以来ということで、久々に皆さんとお会い出来て少し「ほっと」しております。お正月は、いかがお過ごしだったでしょうか、ゆっくりと、過ごすことはできましたでしょうか、

私は、1月2日に玉名カントリーでゴルフの初打ちをしました。天候は、寒くもなくとても良かったのですが120も叩いてしまいました。前は98で良かったので、少し油断してしまいました。

さて、正月早々さえない話はこのくらいにして、先月の12月6日に JAXA 種子島宇宙センターから宇宙ステーション補給機「こうのとり」が打ち上げられ国際宇宙ステーションに各種実験装置や食糧や衣服が運ばれました。国際宇宙ステーションはアメリカ、ロシア、日本、カナダ及び欧州宇宙機関が協力して運用しており、まさに人類の最先端の科学開発の舞台です

特筆すべきは、その総ての動力と空気や水を供給する「電力」を維持するバッテリーに日本製のリチウムイオン電池が使用されることとなり、しかも打ち上げに使用されたロケットも日本製ということで、日本の技術力と信頼性の高さが証明された、と言えると思います。

現在も、世界最小宇宙ロケットを経済産業省とJAXAで開発中で、昨日も超小型衛星を打ち上げようとしたのですが、これは、強風の為に中止になったようです。今後、日本の宇宙開発での活躍が楽しみです。

そして、玉名 RC においても、今年新たな奉仕活動として3月19日の「玉名de 就活」を予定しております。現在、松本50周年実行委員長の前、渡邊太郎委員長を中心に着々と進んでいるところではありますが、後3ヶ月、会員の皆様の御協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。

また、2月に予定しております職場訪問で博多座における歌舞伎講演を予定しておりますが、まだまだ参加者が少ないようですので奮ってご参加の程、どうぞ宜しくお願い致します。

今日は、新年会もありますので、会長の時間はこれで終わりたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願い致します。



【幹事報告】大石幹事

○例会変更

山鹿 RC …… 1月10日（火）新年例会のため 18:30 に変更

1月31日（火）定款第6条第1節に基づき取り止め

熊本中央 RC …… 1月20日（金）職場訪問例会のため（株）山代電機製作所に変更

○日田中央 RC より創立 40 周年記念式典のお礼状が届いています。

○ロータリー財団 100 周年記念式典シンポジウム公共イメージ向上協力金のお願いがきています。

○2017 学年度米山奨学生世話クラブ募集のご案内がきています。

○2019 年規定審議会立法案提出についてお知らせがきています。（締め切り 2/3）

○地区職業奉仕研修セミナー（熊本開催）のご案内がきています。

日時 4月16日（日）13:00~17:00

場所 くまもと県民交流会館パレオ 9 階会議室



○平成 28 年度「家庭の日の集い」の開催について依頼がきています。

日時 3月5日（日）14:00~16:00

場所 熊本県庁

【スマイル報告】深見委員長

本日は全員スマイルにご協力よろしく申し上げます。

前回までの累計	¥ 5 9 3 , 8 5 0
今 回	¥ 4 0 , 0 0 0
合 計	¥ 6 3 3 , 8 5 0

【出席報告】深見委員長

本日の出席	会員数	50 (48) 名	欠席者	廣田 村田 野田 田畑 津留 瀧川 上村 山田司 山村 杉谷
	出席数	38 名		
	出席率	79, 17%		
前回の出席	前回出席数	26 名	前回の メイクアップ	本田 小関 田畑 吉永
	修正出席数	30 名		
	修正出席率	66, 67%		
出席規定適用免除者		8 名		

【今後のプログラム予定】

1月19日(木)「第一印象とマナー(仮)」井上会員

☆☆☆新年祝賀会・新会員歓迎会☆☆☆

○開会

○会長挨拶

○50周年実行委員長挨拶

○玉名ローターアクトクラブ会長挨拶

○新会員紹介

瀧川義浩会員・嫩靖也会員・村田博文会員

○乾杯

○1月誕生日・結婚記念日のお祝い

誕生日 小関二誠会員・浦田昌尚会員・鶴田倫明会員・上田継弘会員・河田和弘会員

結婚記念日 山田邦男会員・上田継弘会員

○今年度賀寿お祝い

喜寿 志賀会員

○ロータリーソング（手に手つないで）

○閉会

<会長挨拶>

皆さん今晚は、改めまして新年あけましておめでとうございます。

そして、奥様方、文月会の皆様、ローターアクトの会長・幹事、御来訪ありがとうございます。

50周年記念式典では、色々と御尽力を頂き誠にありがとうございました。この場を、お借りしまして改めてお礼を申し上げます。どうぞ、今日はごゆっくりご歓談ください。

さて、今年は「酉年」です。「酉年」の鳥は鶏のことだそうですが、鶏は、新たな時代を開く吉祥のシンボルとされています。50周年を迎えた玉名 RC が、新たな半世紀に向けて羽ばたく年として、大変、ふさわしい年であると思います。

蛇足ですが、私にとっても、大変縁起が良いと、勝手に思っておりまして、理由は、鶴田という名前の中に鳥の中で一番スマートな「鶴」が入っているからです。しかしながら残念なことに、鶴は鶴でもご覧の通り「長いスマートな首」ではなく、二重顎の鶴であります。そこで、今年は是非とも減量して、スマートな「鶴」に少しでも近づこうと思っております。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今日は、おめでたい新年会・新会員歓迎会ではありますが、私の趣味の将棋の話しを少しさせて頂きたいと思ひます。今は、とつても弱くなつてしまひましたが、少し強かつた時の自慢話で、聞き苦しいかと思ひますが、ロータリーの友情で、ご容赦ください。

あれは、平成9年8月31日、私が37歳の時、玉名駅前で開催された将棋大会でプロ棋士に「多面指し」「飛車落ち」で奇跡的に勝つてしまひました。

「飛車落ち」とは、将棋の駒で一番強い駒である「飛車」をプロ棋士に抜いてもらつて指すことなのですが、それでもなかなか勝つことは難しいもので、その時は運よく勝つことができ、賞品として扇子を頂きました。これが、その時頂いた「扇子」で「名人 谷川浩司」と書かれています。

現在、谷川浩司は日本将棋連盟の理事長をされていますが、この扇子を頂いた2ヶ月前に終了した第55期名人戦で、谷川浩司は羽生善治名人に7番勝負で勝利を収め、名人位に就いた記念に配つた「扇子」です。

扇面に「危所遊」と書いてあります。意味は、「常に心に余裕を持ちつつ冒険する」だそうです。

更に、この言葉の出所を調べてみますと、この「危所遊」という言葉は、俳句で有名な松尾芭蕉が弟子の許六に言つた言葉だそうで、「仕損ずまい、という気持ちばかりでは到底よき句の生まれるものではない。“名人は危ふき所に遊ぶ”もの」と教えた言葉が元々の様です。

ところで、今、玉名 RC は、50周年の最後の事業として、また、地区でも新たな活動として注目されている、「玉名 de 就活」を3月19日(日)に実施することとしております。これこそ正に「危所遊」ではないかと思えます。新たな試み、活動、なだけに前例がなく松本50周年実行委員長の下、渡邊太郎委員長には、大変ご苦勞されているところであります。しかしながら、この新たな事業が渡邊太郎委員長を始めとする若手の皆さんを中心に実施できることは、玉名RCの素晴らしい特徴であり、組織力ではないかと思えます。つまり、玉名 RC の組織を、この扇子で例えれば、扇子の「要」、つまりこの扇子の根本を止めている「要」と言われている軸の部分が、当クラブの高木チャーターメンバーを始めとする長老の皆さんであり、扇子の「骨」と言われる竹の骨組みの部分が諸先輩方で、そして、扇子の「扇面」が私たち若手ではないかと思えます。「要」である軸が無ければ、扇子はばらばらになってしまいますし、「骨」が無ければ「扇面」を支えることは出来ません。そして「扇面」が無ければ、「奉仕という風」を社会に送ることは出来ません。この三つのバランスがしっかりと整っているのが、今の玉名 RC であると思えます。ですから、諸先輩方には、今後とも、しっかりと玉名 RC を支えて頂き、我々若手は更なる奉仕活動に思いっきり挑戦し、会員増強にも取り組んでいかなければならないと思えます。新年にあたりまして、皆様の更なる御協力をよろしくお願い申し上げます。そして、残り6ヶ月となりましたが、元気に頑張って参りたいと思えますので、大石幹事、共々どうぞ宜しくお願い申し上げます。簡単ですが、挨拶に代えさせていただきます。

